

RF/EF_{LENS}

RFレンズ、EFレンズ、EF-Sレンズ、EF-Mレンズ共通

ファームウェアアップデート手順書

本書の説明で、X.X.X（Xは数字）は、ファームウェアのバージョンを示します。

商標について

社名、商品名などは、各社の商標または登録商標です。

J

ファームウェアアップデートに関するご注意

- ファームウェアをアップデートする際には、エクステンダーを装着しないでください。
- ファームウェアのアップデート中にカメラの電源が切れると、カメラが故障する場合があります。
 - カメラの電源にはフル充電した専用電池、または、専用 AC アダプターキットをご使用ください。
 - ファームウェアのアップデート中は、絶対にカメラの電源スイッチを<OFF>にしないでください。
家庭用電源を使用する場合は、停電に十分ご注意ください。
 - ファームウェアのアップデート中は、カメラのカードスロットカバーを開けないでください。
- ファームウェアのアップデート中は、ボタン、ダイヤル、スイッチなどの操作を行わないでください。
- ファームウェアのアップデート中は、絶対にレンズを取り外さないでください。
- EF レンズ/RF レンズは EOS Utility を経由したファームウェアアップデートに対応していません。
- EF レンズ/RF レンズのファームウェアアップデートに対応しているカメラをお持ちでないお客様は、弊社サービスセンターにご相談ください。

ファームウェアアップデートの準備

ファームウェアアップデートを行うには、以下のものがが必要です。アップデートを行う前にあらかじめ準備しておいてください。

| | |
|--------------------|---|
| レンズ | ファームウェアアップデートを行うレンズ |
| カメラ | 各レンズの対応するカメラは下記表をご確認ください。 |
| 電源 | フル充電した専用電池または専用 AC アダプターキット |
| カード | カメラに対応したメモリーカード 各カメラに対応するメモリーカードについては、カメラの使用説明書をご確認ください。 |
| カードリーダー | 市販のメモリーカードリーダー（または PC のカードスロットでも可） |
| アップデート用ファームウェアファイル | ダウンロードしたファームウェアファイル（拡張子：lfu、afu） |

- 各レンズのファームウェアアップデートに対応するカメラ

| ファームウェアアップデートを行うレンズ | 対応するカメラ |
|---------------------|--|
| EF レンズ/EF-S レンズ | 一眼レフカメラ※ ¹ 、ミラーレスカメラ※ ² デジタルシネマカメラ（EF マウント） |
| EF-M レンズ | ミラーレスカメラ（EOS-M シリーズ） |
| RF レンズ | ミラーレスカメラ（EOS-R シリーズ） デジタルシネマカメラ（RF マウント） |

※1 レンズのファームウェアアップデートが可能なカメラは 2012 年以降に発売された EOS シリーズになります。

（ただし EOS Kiss X70、EOS Kiss X80、EOS 60D を除く）

※2 マウントアダプターを使用する場合

レンズのファームウェアをアップデートする

カメラの操作およびメニューの表示方法や構成は、カメラによって異なります。カメラの使用説明書をご確認ください。

カードにファームウェアをコピーする

1. カードをカメラで初期化する。
初期化の方法についてはカメラの使用説明書をご確認ください。
2. カードをカードリーダーに挿入し、ダウンロードしたファームウェアファイル（拡張子：lfu、afu）をカードのルートディレクトリにコピーする。

ファームウェアをアップデートする

※デジタルシネマカメラは一部カメラ操作およびメニューの表示方法が異なります。

1. カードをカードリーダーから取り外し、カメラに挿入する。
2. レンズをカメラに取り付ける。
3. カメラの電源をオンにして、撮影モードを<P/TV/AV/M>のいずれかに設定する。
※デジタルシネマカメラは**カメラモード**で起動する。

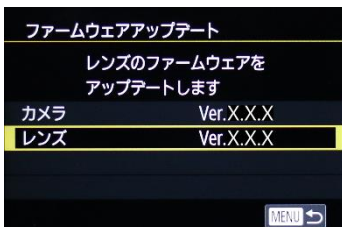
4. <MENU> ボタンを押し、メニューを表示する。



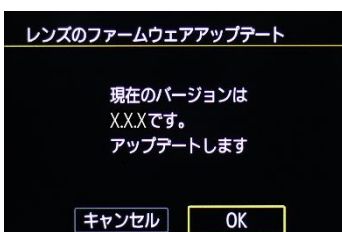
5. <機能設定> メニューの「**ファームウェア Ver.X.X.X**」を選択し、<SET> ボタンを押す。

※デジタルシネマカメラは<システム設定>

から「**Firmware**」を選択し、<SET> ボタンを押す。



6. カメラとレンズのファームウェアバージョンが表示されるので、「**レンズ**」を選択し、<SET> ボタンを押す。



7. レンズのファームウェアアップデート画面が表示されるので、「**OK**」を選択し<SET> ボタンを押す。

本画面が表示されない場合は、カードにファームウェアが正しくコピーされていない場合があります。本ページの《カードにファームウェアをコピーする》からやり直して下さい。

レンズのファームウェアをアップデートする



8. 更新するファームウェアのファイル名が表示されるので、＜SET＞ボタンを押す。

メニュー項目が灰色になっていて選べない場合や、メッセージが表示された場合は、ファームウェアの更新に対応していない、ファームウェアが最新ではない、もしくは本機に入れたカードにファームウェアが保存されていないことが考えられます。カードを確認して再度操作 1 から操作してください。



9. 画面を確認して「OK」を選択し＜SET＞ボタンを押す。
- ＜SET＞ボタンを押すとファームウェアのアップデートを開始します。アップデート中は左下の画面が表示されますので、絶対にカメラの電源をオフしたり、ボタン操作等を行ったりしないでください。レンズが故障することがあります。
- 注意) EF-M レンズのファームウェアアップデートではプログレスバーは表示されません。

万が一、ファームウェアアップデート中にエラーが発生した場合は、電池を抜いて作業を中断してください。電池の充電残量やカードのファームウェアを確認し、問題が無い場合はやり直してください。正しく作業が終了しない場合は、「お客様相談センター」または「修理受付窓口」にご相談ください。



10. アップデート完了の画面を確認して＜SET＞ボタンを押す。
- 注意) EF-M レンズのファームウェアアップデートでは本画面は表示されずにカメラの電源がオフになります。
11. カメラの電源をオフし、必ず 2 秒以上電池を取り外し、再度カメラの電源をオンする。
- 注意) EF-M レンズのファームウェアアップデートではすでに電源がオフなので、必ず 2 秒以上電池を取り外し、再度カメラの電源をオンして下さい。

以上でファームウェアアップデートは完了です。カードは初期化してから撮影等にご使用ください。